

ぼうさい
こくたい
2026 in 鳥取
特別セッション

命を守る雪の防災

第2弾

ドカ雪・立ち往生・除雪事故から大切な命を守る知恵を専門家がわかりやすく解説！

2026年

日時

10月18日(日)
10:30~12:00



※事前申し込みが必要です

会場

村岡老人福祉センター大集会室

〒667-1311 兵庫県美方郡香美町村岡区村岡305-1

『たまさか大雪』に備える

■プログラム

【第1部】山陰地方の雪の特徴「たまさか大雪」とは
普段雪に慣れていない地域を突如襲う「たまさか大雪」のリスクと特徴をわかりやすく講義！

【第2部】命を守る雪の防災とは

除雪作業中の事故や転倒、屋根からの落雪、車の立ち往生や空き家倒壊などを防ぐための視点と対策！

【第3部】クロストーク「たまさか大雪の実態×雪国最前線の知見」

鳥取や各地の雪害現場を知る専門家と、豪雪地帯で地域福祉・共助除雪に取り組むアドバイザーが本音でトーク！

■全体進行

諸橋 和行 (中越防災安全推進機構 事務局長)

■講師

上村 靖司 (長岡技術科学大学 教授)

中村 一樹 (防災科学技術研究所雪氷防災研究センター センター長)

■モデレーター

筒井 一伸 (鳥取大学地域学部 教授)

小西 信義 (札幌市立大学デザイン学部 助教)

■ゲスト スピーカー

(克雪体制づくり
アドバイザー)

瀬戸 浦初美 (兵庫県 香美町社会福祉協議会)

戸田 佑樹 (広島県 安芸太田町社会福祉協議会)

千明 長三 (群馬県 片品村社会福祉協議会)

高山 弘毅 (群馬県 榛東村社会福祉協議会)

■お申し込みはこちらから

10月13日(火) 締切

※オンライン参加もできます

■お問い合わせ

香美町社会福祉協議会

電話：0796-39-2050



【主催】日本雪工学会・香美町社会福祉協議会

【協力】長岡技術科学大学/鳥取大学/防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター / 札幌市立大学/中越防災安全推進機構



上村 靖司（かみむら せいじ） 長岡技術科学大学 教授

1966年 新潟県長岡市（旧川口町）生まれ。長岡技術科学大学大学院 工学研究科 創造設計工学専攻 修士課程修了。1990年4月 長岡技術科学大学工学部 助手、1994年3月 米国レンセラー工科大学・客員研究員（1995年1月まで）、1999年4月 小山工業高等専門学校機械工学科・助教授、2001年4月 長岡技術科学大学工学部・講師、以降、助教授、准教授を経て、2014年5月 同校教授。



中村 一樹（なかむら かずき） 防災科学技術研究所雪氷防災研究センター センター長

1968年 北海道天塩町生まれ。名古屋大学大学院 理学研究科 大気水圏科学専攻 博士課程前期修了。日本気象協会北海道を経て、2009年 北海道大学大学院 地球環境科学研究院 GCOE上級コーディネーター。2013年 防災科学技術研究所 観測・予測研究領域 雪氷防災研究センター 任期付研究員、2016年 同 気象災害軽減イノベーションセンター センター長補佐、2022年 同 雪氷防災研究部門 部門長、2024年 同 極端気象災害研究領域 副領域長、雪氷防災研究センター センター長となる。



筒井 一伸（つつい かずのぶ） 鳥取大学地域学部 教授

1974年佐賀県生まれ、東京都市育ち。島根大学法文学部法学科卒業、大阪市立大学大学院文学研究科地理学専攻修了。博士（文学）。愛知県北設楽郡豊根村役場で地域間交流支援専門研究員を勤めた後に2004年に鳥取大学に着任。過疎地域や豪雪地帯などの条件不利地域政策を研究し、総務省過疎問題懇談会などの委員をつとめる。『雪かきで地域が育つ』（2018年、コモンズ）の編著者。フエ大学名誉教授もつとめ、ベトナムとの関わりも四半世紀を超える。



小西 信義（こにし のぶよし） 札幌市立大学デザイン学部 助教

1984年 兵庫県神戸市生まれ（加古川市育ち）。北海道大学文学部人文科学科卒業。北海道大学大学院文学研究科歴史地域文化学専攻博士後期課程修了、博士（文学）。2015年1月 一般社団法人北海道開発技術センター研究員（2026年3月まで）。2026年4月 札幌市立大学デザイン学部助教。専門は文化人類学、雪工学、コミュニティデザイン。



瀬戸浦 初美（せとうら はつみ） 香美町社会福祉協議会

香美町生まれ、香美町育ち。高校卒業後、香美町を離れるも“地元で働きたい！”と帰郷し、平成19年4月に入職。平成23年の山陰地方の大雪をきっかけに、手探りで克雪事業に取り組む。現在までに、ボランティア・地域福祉事業、共同募金事業、障害者相談支援業務などを担当。日々、子育てと仕事に奮闘中！



戸田 佑樹（とだ ゆうき） 安芸太田町社会福祉協議会 福祉推進課 課長

平成18年5月に入職。ボランティア事業や常設型サロンなどの地域福祉事業を担当。平成30年2月の大雪から本格的に共助除雪の仕組みづくりに取り組む。



千明 長三（ちぎら おさみ） 片品村社会福祉協議会 事務局次長

平成5年に入職。地域福祉から総務まで担当。片品スノーバスターズの組織化に取り組み、共助除雪体制の整備促進、越後雪かき道場®のれん分け「上州雪かき道場」の企画運営に携わる。克雪体制づくりアドバイザー（国土交通省）、越後雪かき道場®公認師範代、災害ボランティア活動支援プロジェクト会議、防災士・中越市民防災士・社会福祉士。



高山 弘毅（たかやま ひろき） 榛東村社会福祉協議会 学童保育所係 係長 / Nukiito代表

前橋市社会福祉協議会在職中の2014年大雪時、「前橋市大雪たすけあいセンター」の設置運営に携わる。2017年独立しNukiito（よこ糸の意）を設立、立場の違う人々を「より佳く暮らすこと」を価値につなぐ活動を実践。2019年4月より現職を兼務。



諸橋 和行（もろはし かずゆき） 公益社団法人中越防災安全推進機構 事務局長

1967年 新潟県長岡市生まれ。長岡技術科学大学大学院 工学研究科 情報・制御工学専攻 博士後期課程修了。1997年4月 財団法人 日本システム開発研究所 研究員、2007年8月 同 主任研究員。2010年4月 社団法人中越防災安全推進機構 連携（共同）大学院等連携研究センター準備室 室長、2011年4月 同 地域防災力センター長などを経て、現在、公益社団法人 中越防災安全推進機構 業務執行理事・事務局長